

気候情報

2011年11月の日本の天候

- 全国的に高温
- 西日本と沖縄・奄美を中心に曇りや雨の日が多かった
- 北日本では平年に比べて晴れた日が多かった

11月の天気概況

上旬は、北・東日本では天気は概ね数日の周期で変わったが、西日本と沖縄・奄美では、曇りや雨の日が多かった。暖かい空気に覆われたため全国的に気温が平年を上回る日が多かった。

中旬は、北日本から西日本にかけて天気は概ね数日の周期で変わったが、沖縄・奄美では曇りや雨の日が多かった。中旬の終わりには、南から非常に暖かく湿った気流が流れ込んだため全国的に気温が上がり、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美を中心に大雨となった所があった。

下旬は、冬型の気圧配置となり全国的に気温が平年を下回る日もあったが、月末には暖かい空気に覆われ、全国的に気温は平年を大幅に上回った。

月を通じて暖かい空気に覆われやすかったため、月平均気温は東・西日本、沖縄・奄美ではかなり高く、北日本で高かった。沖縄・奄美の月平均気温は、1946年以降最も高い値を更新した(平年差: +1.5°C)。また、上・中旬を中心に低気圧や南からの湿った気流の影響を受けやすかった沖縄・奄美では、月降水量がかなり多く、月間日照時間はかなり少なかった。一方、月の前半、高気圧に覆われて晴れた日が平年に比べて多かった北日本では、月降水量が北日本太平洋側でかなり少なく、月間日照時間が北日本日本海側でかなり多かった。

上旬: はじめは、北・東日本では高気圧に覆われ晴れたが、西日本以西では湿った気流の影響により曇りや雨となった。中頃には低気圧の影響で全国的にまとまった雨となり、一部では大雨となった。その後は、大陸から高気圧が日本付近にゆるやかに張り出したが、西日本以西を中心に雲が広がりやすく、沖縄・奄美では大雨となった日もあった。旬の終わりを除いて暖かい空気に覆われたため、東日本以西を中心に気温が平年を大幅に上回る日が多く、上旬の平均気温は、西日本では1961年以降最も高い値を更新し(平年差: +3.4°C)、沖縄・奄美では過去の最も高い値に並んだ(平年差: +2.2°C)。

中旬: はじめは、本州の南を低気圧が通り、東・西日本を中心に雨となった。その後は全国的に晴れて気温は平年を上回ったが、中頃からは冬型の気圧配置となり、北日本を中心に気温は平年を下回った。旬の終わりには気圧の谷の通過に伴い南から非常に暖かく湿った空気が流れ込んだため、全国的に雨となったほか、気温も平年を大幅に上回った。東・西日本太平洋

側と沖縄・奄美を中心に所々で大雨となり、鹿児島県では竜巻による被害が発生した。沖縄・奄美では、湿った気流などの影響により曇りや雨の日が多く、中旬の日照時間は、1961年以降最も少ない値を更新し(平年比: 38%)、また中旬の平均気温は、1961年以降最も高い値を更新した(平年差: +1.8°C)。

下旬: はじめは冬型の気圧配置となり、全国的に気温は平年を下回った。23日から24日にかけては、低気圧の通過に伴い全国的に曇りや雨となった。その後は、北日本を中心に一時的に冬型の気圧配置となったが、月末には全国的に気温が上がった。

11月の気候統計

月平均気温: 全国的に平年を1°C以上上回り、東・西日本、沖縄・奄美でかなり高く、北日本で高かった。

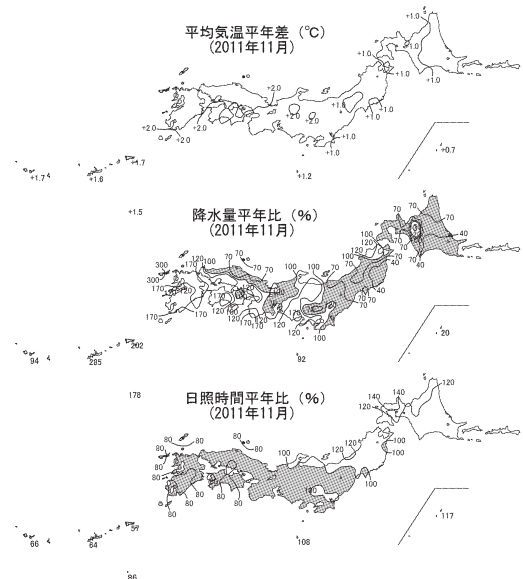
月降水量: 沖縄・奄美でかなり多く、西日本で多かった。東日本では平年並で、北日本日本海側では少なく、北日本太平洋側ではかなり少なかった。

月間日照時間: 沖縄・奄美でかなり少なく、東・西日本で少なかった。北日本太平洋側では多く、北日本日本海側ではかなり多かった。(気象庁観測部統計室)

11月の記録 (1位更新のみ)

- ・月平均気温高い方から (°C)
福岡 16.3 西表島 24.3 など19地点
- ・月降水量多い方から (mm)
日田 180.5 福江 360.0
- ・月間日照時間少ない方から (時間)
久米島 65.9

2011年11月の平年差 (比) 図



注) 陰影の部分は、平年より低い(少ない)地域を示す。